



〈サロン・あべの〉5月の出会い

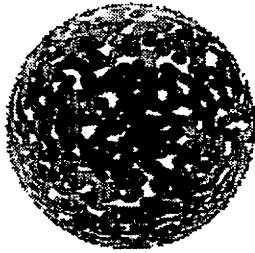
美しい語感から、万華鏡は日本に古くから伝わる伝統工芸と錯覚しがちですが、実は1816年に

うも灯台の光をより遠くまで届かせるために鏡の組み合わせを工夫、いわゆる偏光の実験の途中で、この万華鏡を発明しちゃったようです。

初期のデザインは、一端に一組の鏡を置いた筒からできており、他端には半透明の円盤、その間にビーズを置いたものでした。科学における道具として発明されたものが、玩具として急速に複製されたのです。

ちなみに「Kaleidoscope」はギリシャ語を元にした造語で、「Kalos」＝美しく、「Eidos」＝形・模様、「Scope」＝見るもの、の3語を合わせたもので、プリユースターによる造語です。

誰でも楽しめる手作り万華鏡



誰でも楽しめる手作り万華鏡

スコットランドのデイビッドプリユースターという物理学者が

日本には、文政2年(1819

年)には万華鏡を示す「紅毛渡り

「Kaleidoscope」という名前で特

許を申請したのが起源だといわれ

更紗眼鏡流行 大阪にて賈物多

ています。プリユースターは、ど

く製す」という記述が「摂陽奇

さんにお越しいただきました。

材料

※アクリルミラー

※紙筒（今回はA4サイズの折り込みチラシ7〜8枚を重ねて筒状にしたもの）

※アクリル球（今回はビー玉で代用）

※スポンジ

※セロテープ

※両面テープ

※千代紙・色紙・包装紙（筒に巻くため）

※木工用ボンド

※その他、はさみ、アクリル・塩

ピカッターなど

今回作った万華鏡は先端部にビー玉を使用しますので、芯にする筒の内径とビー玉の直形が合致している必要があります。それと筒の先端からビー玉を半分くらい飛び出させるのがポイントです。

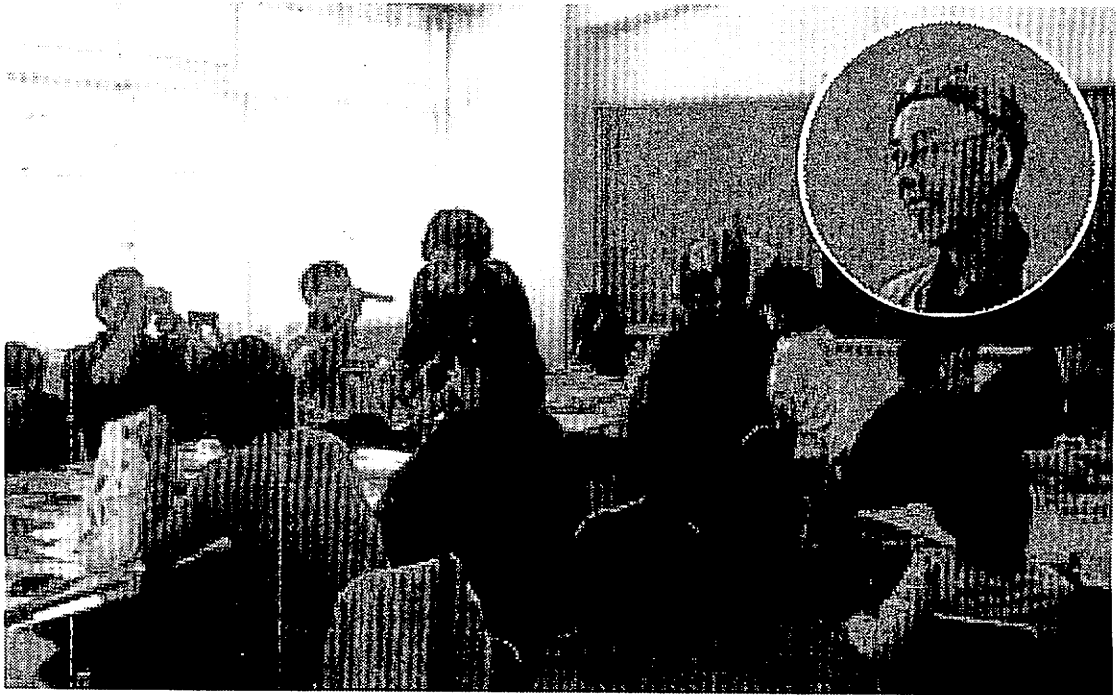
なかなかの優れもの

今日の万華鏡は、通常の「具」の代わりに、先端部にビー玉をつけるので、外の景色がパノラマ状に万華鏡模様になって映るというものです。周りの景色が万華鏡に早変わりするので、景色が違えば映像はまったく違ってきます。この万華鏡で絵本やTVを覗く、旅行に持っていくなどいろいろと楽しめ、なかなか飽きのこない逸品の出来上がりです。

この他に、紙と糸で作る知恵の輪、A4の紙から折る恐竜アパトザウルスも教わりました。

童心を甦らせ、頬を上気させ、アツという間に過ぎた（サロン・あべの）5月の出会いでした。

（参加者27名 山村 貴司）



米田さんに教わりながら楽しく万華鏡を作るみなさん

Mai スウェーデン 留学記 31

環境大国？

高福祉に並び、環境大国とも知られているスウェーデン。コミュニティによっては、市バスを電気で走らせる「エコバス」を使用しているところもあります。ゴミの分別は、空き缶、瓶、ペットボトル、プラスチック（ハード・ソフト）、紙（広告、新聞紙）、一般ごみのだいたい6種類から8種類に分けないといけません。スーパーには必ず、パント・マシーンと呼ばれる、ペットボトルやアルミ缶を回収する機械が設置されています。スウェーデンを含むヨーロッパのペットボトルには、リサイクルすれば何円戻ってくるのかが表記

されています。ペットボトルの容量にもよりますが、500mlのペットボトルで1スウェーデン・クローナ（2009年で約12円）分のこのパント・マシーンに入れると戻ってくる仕組みになっています。また、リサイクル用品の豊富さ、少し値段は高くてもエコ食品がスーパーによく出回っているのを見ると、国民の意識の高さに驚かされます。

日本よりも、また他のヨーロッパの国よりも環境保護意識は高いスウェーデンですが、それでも大都市は溢れるゴミ対策に苦労しているということが新聞に書かれていますし、なかなか大変なのが現実です。

ヴェクシヨー・コミュニティは、環境保護対策が進んでいる都市とも言われますが、あまりにも細かく分かれすぎてるゴミの分別にまず、頭を悩ませました。大学の学生寮には共同キッチンに分別用のトレイが置かれており、きっちり分別するようにしているので、特にプラスチックのハードとソフトの分け方にみんな悩んでいました。スウェーデン人の学生に聞いても、「よくわからない」と言うので、結局は適当に、自分がこのプラスチックは堅いからハードの方だろうと思えばハードのトレイに入れるという分類の仕方

した。実際に大学街・学生寮はパーティーもするし、個人的には環境に優しいとは言えないものですが、コミュニティが環境保護対策を積極的に行っているのは、スウェーデンが環境大国と言われる所以でしょうか。

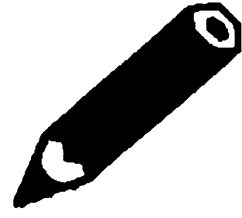
私がスウェーデンにいた2005年から2006年より、この3月にスウェーデンに行ったときの方が明らかに国民の意識も「環境」に対して高くなっていることを感じました。コミュニティによっても違いはありますが、環境食品・フェアトレード食品が増えていること、リサイクルショップが増えていることに驚きました。

帰国後、約3年ぶりに訪れた冬のスウェーデン。変化の激しい日本と違い、3年経ってもほとんど変化はありません。ただ、人々は、経済、環境という問題意識を持って、自分達でできることをやっというふうとしていることを感じます。

自然を愛し、自然の中で、自分達ができることを少しずつしている姿を見ると、日本で忘れていた「自然の中で生かされている」ことを思い出させてくれるのです。スウェーデンに戻るとホッとする瞬間でもあります。

（清原 舞）

56



邦子、 ・・ん歳の手習い。

ヘイル・ズーカスさんの自立①

ヘイル・ズーカスさんは、重度の言語障害を伴う脳性マヒ障害者です。今回は1987年に夫が行ったヘイルさんへのインタビューを通して、ヘイルさんの自立について紹介します。

ヘイルさんは、1943年5月にロサンゼルスで生まれました。母親は彼を連れて何度も医者にみてもらいましたが、彼の言語障害が重いので、施設にいれることを勧められました。しかし、母親は彼のことを施設に入れ

ようとは決して思いませんでした。彼は5歳の頃に脳性マヒ児が多く学ぶ障害児の学校に入学し、そこで4年間学びました。そこは1クラス15人の学校で、彼は低いレベルの教育を受け、理学療法と言語療法を少し受けたただけでしたが、それまで友達もいなかったもので、学校に行けるのは楽しかったということです。

その後、脳性マヒ者のための北カリフォルニア寄宿学校で2年間を過ごしました。重い言語障害をもつ彼にとって、学校での達成目標は人とコミュニケーションをとれるようになることでした。卒業前に、作業療法士は彼が足でタイプを打てるのではないかと考え、彼の足に棒を固定しました。彼はその工夫により、11歳で初めて自分の名前をタイプすることができました。彼のタイプ能力は1カ月でかなり向上しましたが、足では長く多くタイプするのは難しかったです。

が口述筆記をしてくれていましたが、自分で手紙を自由にタイプできるのがとてもうれしかったということでした。また、頭の棒を使うことによって、後に電動車イスを自由に動かす行動範囲を広げることができ、その棒は彼の人生を大きく変えてくれました。

その後、脳性マヒ者のための北カリフォルニア寄宿学校で2年間を過ごしました。重い言語障害をもつ彼にとって、学校での達成目標は人とコミュニケーションをとれるようになることでした。卒業前に、作業療法士は彼が足でタイプを打てるのではないかと考え、彼の足に棒を固定しました。彼はその工夫により、11歳で初めて自分の名前をタイプすることができました。彼のタイプ能力は1カ月でかなり向上しましたが、足では長く多くタイプするのは難しかったです。

11歳の時に寄宿学校を出て、家に戻りました。両親は父親が教師をしていた中学校に交際し、父親が中学校で責任をもつということでした。彼は中学1年生として入学できました。2年生の終りに、父親にとっては教育の仕事と彼への気遣いの負担が重かったこともあり、退職することになりました。母親は彼の3年への進級について学校と交渉しましたが、担任を引き受けてくれる先生はいませんでした。地域の他の中学校とも交渉しましたが、結果は同じでした。結局、その年は、学校へは行けず在宅で勉強するしかありませんでした。翌年に、入学を希望した高校の面接を受けました。面接で彼は極度の緊張でものすごい形相をしていたので、副校長は驚いている様子でしたが、1人の先生が障害者に理解があったので、入学することができました。1963年、彼は高校を卒業し、家族と

ともにパークレー市に引越してきて、パークレー大学の公開講座を受講しながら、学部への入学を目指しました。しかし、言語障害のある彼にとっては、入学までには多くの労を要しました。

アメリカでは、1975年に全障害児教育法ができて、障害児は普通学校に通えるようになりました。しかし、それ以前に教育を受けたヘイルさんは、義務教育を受けることすら、家族の努力を含めて大変な苦勞があり、それは、日本の場合と同じだったようです。

(定藤邦子)

ありがとうございました。

カンパ、冷茶、お菓子、バザー用品、万華鏡部品の寄贈、また、サロングッズの買い上げなどありがとうございました。

カスタネット、小西京子、風智恵子、平岡太、町野旬子、松本洋子、松森美智子、吉岡克彦、米村金治、その他の方々。(敬称略)

晴れのち晴れ -129-

稲垣恵雄

■人生の相合傘

6月に入ってまもなくすると梅雨を迎える。梅雨になると1カ月位は続くが、作物にとっては恵みの雨となる。

こうしたことはよく分かっているのだが、私はどうしても雨が好きになれない。特に雨の日に外出する時には苦痛すら感じるのである。車いすを利用している私は傘をさすことができないので頭からすっぽりレインコートをかぶることにしている。それでも両眼に雨つぶが入ったり視界が狭くなったりして運転しにくくなるからである。

でも嫌なことばかりではない。先日、街に出て信号待ちをしていると、赤や青のカラフルな傘の花が見られて大いに目を楽しませてくれる。

老若男女を問わず1人で傘をさしている

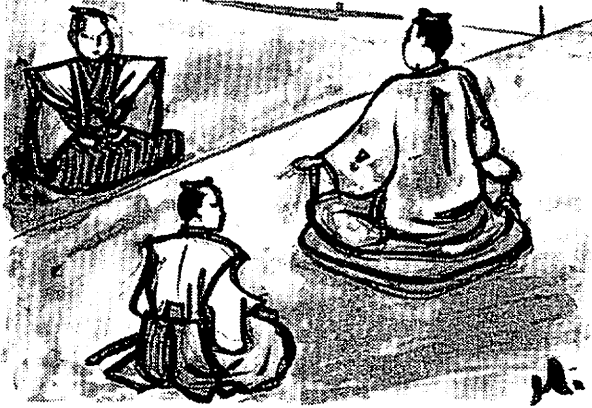
人がほとんどだが、中には若い男女が1本の傘をさしている人もある。そんな相合傘のカップルを見かけると、ちょっぴり羨望の念を抱くとともに自分の若かりし頃を思い出していた。言うまでもなく相合傘は仲が良く愛しあっている者同士がさすのであって、けんかをしたり気の合わない男女が1本の傘をさして歩くことは滅多にない。

だが夫婦というものは目に見えない相合傘をさしながら人生を送るのではないだろうか。だから順風満帆の時だけでなくどんな困難な時でも相合傘の中で2人が力を合わせて乗り越えていかなければならないと思う。そんな他愛ないことを思っていると、信号が青になったので私は再び車いすを走らせた。



歴史小説の読み方

近頃、歴史小説をよく読んでいます。はつきりいつて社会福祉の研究には全く役に立たない。現実の生活にも無関係だ。一種の現実逃避のために読んでいるようなものである。



歴史小説の真贋(しんがん)を見抜くための一つの方法は、それがどこまで現代の私たちの価値観から自由になって書かれているかを見ることだろう。小説の著者も現代の人であり、「切腹」など通常考えることがない生活をしている。そういう著者がどこまで幾百年も昔の侍や町人の心情を理解し、きつとそうだっただろうと思えるような描写ができているか、読者はそこを見るのであろう。

人権という感覚もなければ、人が互いに平等であるとも思わない。時間の節約や作業の効率性なども考えたことがない。現代には当たり前になつてきているこのような考え方が欠けており、現代からみれば基本的な道徳的基準も満たしていないのだが、それにもかかわらず、人として魅力的で尊ぶべき人物が次々と現れる。生きることを恥として「腹をいつでも切る」と笑う江戸時代の若者を野蛮で無知だと思ふかもしれないが、私たちの現代は少なからず彼等の青春の犠牲に負うところが多

好評のエッセイ

岡 知史著

知らされない
愛について

700円

ほんの少しの
神に近い部分

700円

いというのも、多くの歴史小説が教えるところなのである。

数百年前の人々の心情や人と人との細やかなつながりのありさまは、もちろん記録には残っていないのだが、残された手紙や、こういう事態が起きたときにこういう行動をしたという史実をもとに、点と点を線で結ぶように、一つの行動から別の行動へと移るときに、心情を小説は描いていく。読むことに夢中になれば、私は数百年も昔のどこかに身を置くことができるようだ。

人ひとりの命が実に軽く扱われている時代

お知らせ

<サロン・あべの>7月の出会い

内容…笑顔になれる顔たいそう

～表情筋をきたえて笑顔作～

お客さま…照井 志乃代さん

(体操教室主宰)

日時…7月18日(土)午後1時～4時

場所…育徳コミュニティーセンター2階

研修室(スロープ・車いすトイレ有)

大阪市阿倍野区阪南町5-15-28

TEL 06-6621-1901

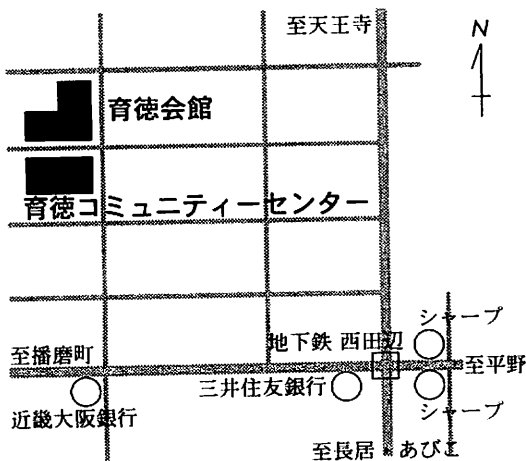
最寄り駅=

地下鉄御堂筋線「西田辺」(エレベーター有)下車すぐ

会費…なし

問い合わせ先…

TEL 06-6691-1028 (富田慶子)



なのだが、それでも人々は特に殺伐とした日常を生きていたわけではない。身分の上下が厳しく、人の呼吸を奪うほどの圧迫があったが、人が他者を信じる力は現代の私たちよりも強かったかもしれない。貧しく生活の保障もなかった時代なのに、おしなべて人々は不幸だったわけではない。むしろ現代の私たちが考えもしない柔らかな気持ちでゆったりとした時間を過ごし、草木や虫に囲まれて身近な人々といっ果てるともわからない会話を楽

しんでいたのだろう。長い小説を読んでいると、いつしか隣に着物を着た侍や忍者がいつしよに隣にいて歩いてくれているような気になる。数百年前から突然、私とともに通勤するようになって、疾走する車や、多くの人を同時に運ぶ電車を見て驚くだろうが、それ以外のことにはほとんど関心を示さないのであるかと思う。私の生活などは、おそろしく退屈で、せせこましく細かなことに気を遣い、機械とばかり向

き合うことが多い孤独なものに見えるだろう。言葉の通じない外国人よりも、もっと異なった世界に生きた過去の日本人と架空の語り合いをしてみたい。そうすれば、比較的安んじて安心して過ごせる現代に感謝することができるだろう。そして数百年からの人々の遺産を知ることによって、私たちも数百年後までの人々を思つて今日を生きることができ

(知)



美智子のこんな話

岸田美智子

住吉区アクションプラン報告

～高齢・障害者部会～

先月に引き続き、5月も高齢・障害者部会では住吉区山之内地域の取り組みを、山之内社協副会長の森本さんに報告していただきました。

山之内地域では、昨年「山之内震災ネットワーク・ファイル作成委員会」を立ち上げ、災害時に備えるためには、どのように行動していくかを定めたマニュアルの作成と、必要物品調達などを考えていき、その情報を集積保存し、それをひとつひとつ積み上げていくために活動し始めているそうです。

震災対策のマニュアルの内容は、事前啓発対策、震災発生対策、直後3日間の対策、事

後生活支援対策と分類されていてそれぞれの時期に何を、誰が、どうするのかをマニュアル化しているようになっています。ファイル作成委員会のメンバーは、社協、小学校校長、PTA役員、青少年指導員、町会長などで構成され、災害時に委員会のメンバーがどこに集まり、その様々な活動を行っていくのかをマニュアル化しているようになっています。その際の食料や、機材などはどこから調達するのか、道路もつぶれる可能性があるため、工務店などもリストアップしていくそうです。また、救護班が要援護者の救出を行う際のマニュアルづくりとして、山之内地域震災支え合いカードなども作り登録しておくそうです。地震は、いつ、どこで発生するかによってその対策ががらっと変わってしまうために、不確定要素がかなり多い体制作りしか想定できないと思われるので、住民の日ごろからの意識作りがとても大切になってくるという報告でした。

山之内地域の取り組みが、前回の西成地域の取り組みと大きく違うのは、予算が0円で今のところ取り組んでおられる点だと思いました。この報告の後、住吉区の取り組みを報告していただきました。住吉区役所では、震

度4以上の場合には緊急本部員(住吉区は19人)が区役所に出勤することになっているそうです。また、災害時のボランティアの受け入れ体制もマニュアル化しています。でも、区独自の取り組みはまだあまりないようでした。大阪市でも災害時のマニュアル作りが進んでいるそうです。参加者からは、山之内のような良い例があるので、それをもっと区全域にアピールしてほしいという意見がでていました。

次回は城東区の取り組みを報告してもらう予定です。

サロンの

一筆箋

一冊一〇〇枚綴 一五〇円

<サロン・あべの>の活動資金調達にご協力ください。



7月はどこのサロンの、
どのテーマが
お気に入りですか。
いい出会いしませんか。

会 費：なし

問い合わせ先：宮協淳

☎090-3949-6973

■「サロン淀川」7月の出会い

日 時：7月19日（日）午後1時30分～4時

内 容：四国一周・人と人とのつながり

-バイクで四国一周、多くの人との出会い-

ゲ ス ト：窪田新一さん

場 所：淀川区社会福祉協議会・やすらぎ

大阪市淀川区三国本町2-14-3

会 費：なし

問い合わせ先：淀川区社協（ボランティア・ビュー

ロー）〒532-0005 淀川区三国本町

2-14-3 ☎06-6394-2900

E-mail：sorajii@iris.eonet.ne.jp

■「サロン・にし」7月の出会い

日 時：7月11日（土）午後2時～4時

内 容：現代の子育て事情について学ぼう！

場 所：大阪市立本田小学校

最寄り駅＝地下鉄・千日前線、中央線の「阿

波座駅」下車

■「サロン・にしよど」7月の出会い

日 時：7月25日（土）午後1時30分～3時30分

内 容：未定

ゲ ス ト：未定

場 所：未定

会 費：なし

問い合わせ先：中本 ☎090-9864-9678

■「ウイズ東淀川」7月の出会い

日 時：7月12日（日）午後1時30分～4時30分

内 容：精神障害者の方を迎えお話を伺います

パネラー：池田道子氏

場 所：NPO 法人自由空間クラブ

大阪市東淀川区淡路5丁目

会 費：なし

問い合わせ先：鈴木昭二

☎06-6340-3082

FAX06-6340-3012

■「サロンいたみ」7月の出会いはお休みです

〈サロン・あべの〉からのお願い

日頃はサロン活動にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。ございます。

〈サロン・あべの〉は、昭和61年3月に発会をして今日までの23年間、いろいろな出会いに参加のみなさまと共に体験してまいりました。多くの理解あるみなさま方のお蔭をもちまして、今日まで無事に運営出来ましたことありがとうございます。感謝しております。さて、その運営ですが、昨今の世情から一部の方からのご支援だけではなかなかのこともありまして、この度、広くサロン紙をご愛読くださっている皆さま方にもご支援をお願い申し上げます。不躰ながら振込用紙を同封させていただきました。ご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

〈サロン・あべの〉運営委員会

虫

せか せかせか せか

鉛筆にそつて

せかせかせかせか

ノートの角を曲がつて

せか せかせかせか

せかせかせかせかせか

電話の下へ・・・

「童謡♪絵はがき」

・蝶々

・ほたるこい

・虫のこえ

・黄金虫

・かたつむり



え：石田美穂子

寄りみち



■童謡♪絵はがき・浜辺の歌。大正7年発表当初は歌詞が3番まであったのですが、作詞者本人から「意味がつかまらない」との要望があったために、歌われなくなり、昭和22年からは現在の2番までとして、戦後の中学校教材として採用され広まってきました。1番は、世が明ける頃の浜辺を歌っています。2番は、夕暮れの浜辺を歌っています。この浜辺は、林古溪が幼い頃に散歩した湘南海岸の浜辺です。歌われなくなった3番は、幼い頃の思い出というよりも、大人になった林古溪の気持ちを書いたものでした。「浜辺の歌」は、唱歌というよりはむしろ歌曲と呼ぶ方がふさわしいほど、芸術性が高く評価されています。(石)

<サロン・あべの>VOL. 276 発行：平成21(2009)年6月20日 定価¥100
編集人：<サロン・あべの>運営委員会 表題：中西利香・筆 文中イラスト：石田美穂子
事務局：〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 富田慶子方<サロン・あべの>
TEL・FAX 06-6691-1028 郵便振替口座：サロン・あべの 00950-9-26941
印刷：セルフ社 〒546-0044 東住吉区北田辺町4-23-2 ミスターDビル2F TEL06-6719-8212
ホームページ：<http://pweb.sophia.ac.jp/oka/salon/>「サロン あべの」でも検索できます